

# 目次

|                     |   | ページ      |
|---------------------|---|----------|
| SKYLIGHT<br>〈今月の焦点〉 | 日本の標準時  | 新美幸夫 472 |
| EUREKA<br>〈研究紹介〉    | 「大質量星生成領域を水素分子輝線で観てみると」                               | 白田知史 480 |
| 天球儀<br>〈読物〉         | 現代版「先事館」を求めて  | 黒田武彦 487 |
| シリーズ                | 《公開！ウチの研究室(22)》<br>東京大学大学院 総合文化研究科<br>広域科学専攻広域システム科学系 | 上野宗孝 493 |
| IAU 総会来る！           | ただ今 IAU 京都総会開催中…                                      | 495      |
| 雑報                  | 1996 年博士・修士論文タイトル一覧 その1                               | 497      |
| 追悼                  | 森下博三氏を悼む  | 深津正鉄 500 |
| 寄贈図書リスト             |   | 501      |
| 月報だより               |   | 501      |

## 表紙説明

オリオンブライバー領域 (a) とオリオン KL 領域 (b) の水素分子輝線強度比  $v = 2-1S(1)/1-0S(1)$  の空間分布。強度比の値をカラーで表している。強度比は青、赤、黄の順で高くなっている。等高線図は 1-0S(1) 輝線の強度分布を表す。図 a の右上と図 b の+印はトラペジウム的位置を示している。

(EUREKA 参照)

(表紙イラストレーション：藤居保子)